

広報としま 1

令和6年1月発行 Toshima Village Public Relation 2024.1 No.267



令和6年1月8日に
令和6年「二十歳の集い」を行いました！
詳細は 4p～

健康島 新年

初春のお慶びを

申し上げます。



十島村長
まさし ひこ
肥後 正司

新年あけましておめでとうございます。日頃は、村政各般の運営にあたり、深いご理解と、温かいご支援、ご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。さて、フェリーとしま2が、12月下旬に火災事故を起こし大変ご迷惑とご心配をおかけしております。現在、事故後の

修繕に全力をもって取り組むとともに1日でも早く運航できるように取り組んでおります。また、運休期間中の代替船の運航に協力できる船舶会社に協力を求め、可能な限り交通の確保に努めております。フェリーとしま2の復旧まで、今しばらく、時間がかかることから重ねて申し上げますが、村民並びに来島者、関係者にご不便をお掛けしておりますが、全力を持って早期復旧に取り組んでまいりますのでよろしくお願ひします。

昨年は、本村において大きな災害はなかったものの、7月に発生した台風6号により、沖縄の南で停滞し進路を2度、3度変え北上してきたため、長期にわたって影響があり、多いところでは400ミリを超える雨量を観測しました。幸い人的被害がなく、安堵したところですが、火山については、諏訪之瀬島の御岳は一時、噴火警戒レベル3になりましたが、その後の活動の落ち着きからレベル2へ下がっておりますが時折噴煙を上げ、爆発を続けています。地震においても、十島村周辺では、周期的に相次いでおり、住民にとって不安な日も少なくなかったかと思ひます。

そのような中、嬉しい話題もありました。鹿児島県知事である塩田知事によるふれあい対話や、7島巡りツアーやトカラ列島島めぐりマラソン大会などを通常規模で開催を行いました。

最後になりますが、今年が皆様方にとりまして希望に満ちた一年になりますようお祈り申し上げます、新年のご挨拶と致します。

令和6年の年頭に当たり、議会を代表いたしまして一言ご挨拶申し上げます。

あらためまして、謹んで新春のおよろこびを申し上げます。皆様方には、日頃から村政・議会活動に深い関心をお寄せいただき、心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響から、様々な行事を縮小もしくは中止となつてしまいましたが、昨年は、7島めぐりツアーや島めぐりマラソン大会を実施することができました。各島でもコロナ前のような行事が行われるようになり、ゆっくりではありますが島に活気や賑わいが戻りつつあるように思ひます。

村にとりましては、「第6次十島村総合振興計画」や「第2期十島村総合戦略」に基づいた、「新たな地方創生」を通じて、新しい人の流れとともに、目標達成に向け、皆で村づくりが進められております。

子育て支援関係では、安心して子育てや相談のしやすい環境にあり、医療・福祉・介護関係では、住み慣れた地域で暮らし続けるための支援体制を地域住民主体として取り組んでおり、全島で住みやすい環境づくりが進められています。

今後も、定住支援や産業振興、介護予防や子育て支援の取り組み等、ますます住民と連携協働し、地域の活性化、地域の抱える問題や課題の解決が図られることを期待いたします。村を取り巻く環境は、依然として厳しい情勢ではありますが、村民の皆様・議会・行政が共に生きる「共生の心」を持ち、村の存続・発展に努めれば、必ずや活力に満ちた村が実現できると確信いたしております。「ひと」を大切に、私たち議会も村の存続と発展の



十島村議長
まえだ こういち
前田 功一

ために、さらに議員一丸となって、おおいに議論し、行政に民意が反映・具体化されるよう努力してまいります。今年一年の村民の皆様のご活躍に期待し、ご健康とご多幸を、心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

参加者 5 名の内代表して 2 名の抱負を紹介します！



中之島小中学校 平泉 翔大 (ヒライズミ ショウダイ)

本日無事に成人を迎えることが出来嬉しく思います。これもひとえに地域の方々、家族の支えがあってこそその物で感謝しています。

現在私は福岡の大学に通っています。将来の自分が後悔しないように目の前にあることを精一杯頑張っていきたいと思ひます。

そして大人としての自覚を持ち感謝を忘れず日々努力していきたいと思ひます。

中之島小中学校 小林 ひかる (コバヤシ ヒカル)

無事に成人を迎えることが出来たととても嬉しく思っています。これからは、しっかりとした大人として日々成長していけるように努力していきたいと思ひます。今まで支えて下さった両親、そして島民の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。いつか島に帰ってたくさんの恩返しができるように調理師として頑張っていきたいと思ひます。

これからも温かく見守って頂けたら嬉しいです。



大谷 翔平選手からのプレゼント！

12月25日に、メジャーリーグで大活躍されている大谷翔平選手から十島村にも、各校3つずつグローブが寄贈されました。大谷選手は2018年からロサンゼルス・エンゼルスに所属しており、2023年12月9日にロサンゼルス・ドジャースへの移籍を発表しました。今回寄贈されたグローブは、子どもたちが野球に興味を持ち、野球を楽しんでもらえたらとの御厚意により寄贈されました。右利き用が2つ、左利き用が1つとなっており、捕球面にはサインが印字されています。



子どもたちが野球を通して親睦を深め、健やかに育ち、将来十島村から世界で活躍する人が出てくることを期待します。

【大谷翔平選手からのメッセージ (一部抜粋)】

この3つのグローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私の充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

「野球しようぜ。」

令和6年 十島村「二十歳の集い」を挙りました！！



1月8日(月)、本庁にて 令和6年十島村「二十歳の集い」が挙行されました。

11名の対象者の内5名の方が出席し、共に育った仲間と一緒に大人への第一歩を踏み出しました。

また、定期船の事故の影響で参加できなかったご親族があり、通常より規模が小さかったですが、各島とTV会議をつなぎ、会場へ訪れることが出来なかったご親族の方もお祝いをすることができました。

今年度は、式典の最後にはなむけコンサートを行いました。ソプラノの平田由希さん、ピアノの厚地麻美さんのお二人に演奏をしていただきました。節目となる二十歳のスタートにあつた演奏をしていただき、会場も感動に包まれました。

島を離れてから一堂に会する機会はその多くはないため、貴重な時間を過ごせたのではないかと思います。

これからは自分の発言や行動に責任を持ち、失敗を恐れず、時には相手の立場に立って考えることのできる一人前の大人としての自覚が必要になりますが、人生の大きな節目である二十歳を一つの区切りとして、この日の決意を胸に、若い力を存分に発揮し、それぞれの夢に向かって未来を切り開き、大きく羽ばたいていけるよう願っています。



有川 和哉（悪石島）

昨年、円安飼料高騰で大変な1年でした。今年、少しでも回復を願いながら取り組みを続けていきたいと思います。

新村 胡実（悪石島）

私はこの1年間を爽やかなものにしていくために、感性を磨くことを頑張りたい。初めての一人暮らし、離島、社会人と初めてのことがたくさんあり、驚きや発見の多い日々を送ることができた。教員として、また、地域に一員として、少しでも悪石島の方々の心の支えとなれるように、島民との交流を大切にしていきたい。そのためには、地域の方々と話をして、色々な考えや気持ちにふれたり、豊かな自然の美しさを味わったりして見方・感じ方を広げていきたいです。

町田 丸美（小宝島）

小宝島に来て1年。なんと今年は年女で還暦ではありませんか。（気持ちは20代のままで今までやってきました）島民が毎日楽しく過ごすためには健康であることが重要です。

個別に関わるのは勿論、いろんなことを仕掛ける年にしたいと思っています。

個人的には①奄美三線を習う。②カメラの上達③断捨離を目標にします。

皆様、宜しくお願いいたします。

岩下 二三子（小宝島）

先人に思いを馳せながら、野菜作りを楽しみつつ頑張る！

友野 翼（諏訪之瀬島）

僕は、規則正しい生活を送るという一年の抱負にしました。

例えば、自分は、早寝・早起き・まごわやさしいという合言葉というのがありますが、このことがしっかりと、まだ上達できていません。なので、休みの日もいつもの時間に起きる。朝起きたら、朝日を浴びて体内時計をリセットするという、自分なりの目標にしました。

この一年は、このことを頑張っってより健康な一年にしたいです。

立石 徹（平島）

平島に赴任してきて、1年9か月が過ぎました。毎日、児童生徒、保護者、寮監さん・寮母さん、そして島民の皆さんから元気もらい、充実して日々を送っています。今年は辰（龍）のごとく活力旺盛にいろいろなことに挑戦し、これまで以上に学校のため、地域のために頑張っていきます。また、目標である大物のイカを釣りあげたいと思います。

今年もよろしく願います。

松下 由貴（悪石島）

あけましておめでとうございます。

家族で悪石島に移住して7年目を迎えるようとしています。島での生活は体が資本ですので、睡眠や食事など基本的な体調管理に加えて、今年は運動も少しずつ取り入れていきたいです。

また、昨年から開拓を始めた畑も形になっていくといいなと期待しているところです。

今年は辰年です。龍の如く力強く昇っていく年になるように精一杯がんばります。

年男！年女！今年の抱負！

2024年は辰（たつ）年、村内の年男・年女は56名。

十島村に住む17名の辰年生まれの皆さんの今年の抱負を紹介します。



徳留 祐貴（諏訪之瀬島）

令和6年が始まった。今年の干支は、「辰」。そして、私は、昭和63年の辰年生まれ「年男」である。この一年は、私にとって強い思いで色々なことに臨む一年にしたいと思っている。

私は、出来ないことややりたくないことをそのままにし、妥協して安易に考え過ぎてきた。その「なあなあ」な性格を変えたいと思っている。そのために特に、3点頑張りたいことがある。

1点目は、部屋の片づけ・掃除だ。いつも後に回し、結局諦めてしまう。断捨離して綺麗な部屋を保ち続けたい。

2点目は、資格取得だ。昨年からの挑戦中の漢検に加え、英検にも努力しようと思う。

3点目は、教育論文の計画的な執筆だ。例年、年末年始に慌てて書き上げているので、今年は、年度始めから着実に書き続けたい。また、散財しがちなため、財布の紐を堅くしていこうと思う。

健康で事故に遭わない楽しい一年にしていきたい。

田原 愛子（諏訪之瀬島）

私の一年の抱負は、「自分の体調を整え、元気で始まり元気に終わる」です。保育に関する勉強や実践などにおいても「元気」でないと出来ません。そのため何をすることも笑顔で元気いっぱいな姿でいるためには、自分の体調管理をきちんとして今年一年、精一杯働きたいと思っています。

井之口 義浩（諏訪之瀬島）

新年あけましておめでとうございます。

2024辰年、今年で還暦を迎えることとなりました。私の生まれは1964年東京オリンピックが開催された年です。振り返ると私が子どもだった頃、還暦を迎える方々を見る私の目は、すっかりおじいさん、おばあさんでした。しかし今は人生百年時代、60という年齢はマラソンに例えると折り返しを過ぎたばかりの頃です。私自身、感慨深い気持ちに浸るというより、これからの自分の将来に対して、より一層ワクワクする気持ちが湧き上がってきます。

これからも苦しいときもあると思いますが、「泣こよっか、ひっとべ」の精神で前に進んでいこうと思います。また、「六十にして、耳順う」という孔子の言葉通り、家族や友人、地域の人々の声に耳を傾けて、支えてもらいながら、時には支えながら、年を重ねていこうと思います。

これまでの全ての「出会い」のおかげでいかされている奇跡に感謝です。

日高 久志（平島）

次の世代に良い形で引き続き出来る様に次の辰年までには、基盤づくりに励み年齢的に、もう若くない事を意識して周りの方々に迷惑をおかけしない様に体調管理にも努め一日、一日、大切に過ごしていきたい。

小和瀬 大樹（平島）

明日から本気出す。

固定資産税について

固定資産税は、毎年1月1日の時点で、固定資産（土地・家屋・償却資産）を所有している方にかかる税金です。次のような場合には、届け出が必要となりますので、十島村役場総務課税務係へご連絡ください。

- 家屋を取り壊したり増築をしたとき
- 未登記の家屋の名義を変更したとき（登記している家屋は法務局での手続きが必要となります。）
- 固定資産の所有者（納税義務者）が亡くなったとき
- 固定資産の所有者（納税義務者）の住所・氏名等を変更したとき
新たに船舶などの償却資産を購入・売却したとき

よくある質問

問 年の途中で土地又は家屋を売買したとき、その年の固定資産税は誰が納めることになりますか？

答 固定資産税は、毎年1月1日（賦課期日）現在、登記簿又は固定資産課税台帳に記載されている所有者に課税されます。

なお、不動産の売買契約が行われる際に「固定資産税の一部を買主が負担する」という契約もあるようですが、これはあくまで、その契約に基づいたものであり、固定資産税の課税とは全く関係はなく、村は原則として所有者に課税し、納税通知書等を送付することになります。

問 固定資産の所有者が死亡した場合はどうすればよいですか？

答 固定資産税の納税義務者が死亡した場合は、法務局（登記所）で所有権移転登記（相続登記）の手続きをしていただくことになります。

【十島村内の管轄法務局：鹿児島地方法務局 電話 099-259-0680】

併せて、令和2年4月1日から、現所有者（地方税法第384条の3に規定する者）となる方は、現所有者であることを知った日の翌日から3か月を経過した日までに十島村長へ申告書を提出していただく必要があります。

償却資産の申告について

償却資産の所有者は、毎年1月1日時点で所有している償却資産を資産所在地の市町村長に申告することになっています。（地方税法第383条）

申告していただく方

事業を行っている方で、毎年1月1日時点で十島村内に事業用の償却資産を所有されている方になります。※新たに船舶等を購入された方は一度ご相談ください！

（例 確定申告時に減価償却をしている船舶など）

新たに償却資産を所有された方については、申告書を送付しますので総務課税務係までご連絡ください。

小野 智実（宝島）

私は今年60歳になります。十干十二支が一巡して、「もとの暦に還る」ときです。

定番の赤いちゃんちゃんこは、赤子に戻り、もう一度生まれ変わって出直すという意味があるそうですね。私もそのくらい新しい気持ちでこの年を過ごしたいと思います。還暦同窓会にも出席し、純心な子供時代の心を取り戻したいなと思います。

そのために、心に太陽を。そして食事・睡眠・運動の習慣を整え、健康第一に過ごします。

今里 敦志（宝島）

ぼちぼち頑張ります。

福島 加奈子（宝島）

1日1日を笑顔で元気に過ごしたいと思います。

東 和心（小宝島）

私の今年の目標は、計画を立てて行動するです。去年は、自主学習でやっていたドリルをためてしまったり、やりたくない事を先のばしにしたりして計画性のある生活ができませんでした。その反省を活かし、今年は先の事も考えて頑張っていきたいです。

また、年末年始に事故や災害が続きました。フェリーや飛行機に乗ったときも常に非常時を意識して、自分や周りの人を守ることが出来るようにしたいです。

小手川 陽菜（宝島）

「運動」を念頭に置いて1年を過ごします！

昨年は、自身の体力不足を痛感する場面が多々ありました。

そのため今年は、日頃の家事に負荷をかけてみたり、運動タイムを定期的に取り入れたり、成長の著しい我が子と遊び回ったりしながら体力UPを目指します！

年男・年女とは？

年男・年女は、生まれた十二支の年を迎えた男女のことをいいます。十二支というのは、暦法で、「子（し）・丑（ちゆう）・寅（いん）・卯（ぼう）・辰（しん）・巳（し）午（ご）未（び）・申（しん）・酉（ゆう）・戌（じゅつ）亥（がい）」のことを指します。

日本では、これらを12の動物にあてはめて、「ね（鼠）・うし（牛）・とら（虎）・う（兎）・たつ（竜）・み（蛇）・うま（馬）・ひつじ（羊）・さる（猿）・とり（鶏）・いぬ（犬）・い（猪）」と呼びます。

年男・年女を縁起が良いのかというと、その一年間は自分の干支の代表となるわけであり、その年の歳神さまのご加護を多く受けることが出来ると考えられているからです。年男・年女は12年に1度の歳神さまの恩恵を多く受けられる時期とされ、歳神さまのパワーが宿るとも言われます。

一方で年男・年女と厄年が重なる年齢があります。男性が24歳・60歳、女性が38歳・60歳となっております。縁起が良いのか悪いのか分からないと言われる方もいますが、「厄年」「役年」と言われることもあり、役に立つ年の人という意味合いを持つ考え方もあります。



防災教室は来年度も開催予定です！

今年度も全島で防災教室を開催しました。今年度は、鹿児島地方気象台の職員の方に講師となっただけ、小中学生と一般の方へ防災教室を行っていただきました。小中学生にはワークショップ形式で地震津波、大雨など各島の特性に合った内容で実施しました。児童生徒全員が真剣に取り組んでいました。

一般の方には防災についての講演を行っております。

防災教室は来年度も実施予定です。一般の方への防災教室はどなたでもご参加できます。内容も毎年変更しておりますので、ふるってご参加ください。



悪石島



小宝島



諏訪之瀬島



口之島



宝島



平島



中之島

各島にて出初め式を開催しました！

十島村消防団出初式が各分団で執り行われました。

昭和47年「十島村消防団」が発足して以来、各団員の防災意識の高揚を図るため、新春の慣例行事として、毎年実施しています。

本村において、昨年は幸いにして大規模な災害は発生しませんでした。地震や火山など油断を許さない状況が続いております。

今後も住民の皆様の安心安全な生活を確立するため、これまでに以上に防災対策の強化、充実を推進していきます。

総務課 消防係よりお知らせです！

防災アトラクションを実施しました！

令和5年11月19日（日）に鹿児島県で初となる、リモート型防災アトラクションを開催しました。リモート型防災アトラクションとは、今までの防災訓練と一味違うオンラインでの防災訓練で、Zoomのアプリを使用し、ご自宅などからご参加いただけるものになります。

当日は、9時からと13時からの2公演を開催し、計174名の住民がご自宅またはコミュニティセンター等のサテライト会場から参加しました。

実際に十島村で発生した災害の写真や映像を使用し、身近に感じられるものになったかと思えます。参加された住民からは、「子どもでも分かりやすかった」「楽しく学べた」などの意見を伺っております。

今後も楽しく学ぶことができるような訓練を計画していきます。



S-KYT 研修を実施しました！

令和5年11月27日（月）に本庁会議室にてS-KYT研修（消防団危険予知訓練）を実施しました。

研修では十島村消防団の全7分団から11名の団員が参加し、グループに分かれて危険予知についての知識と危険予知訓練の手法についての講義を受け、指差し確認や掛け声等メンバー内での連帯や共有を図る訓練を実施後、S-KYTレポートシートに従ってグループ討議を進めました。

全員が最後まで緊張感を持って真剣に取り組み、大変有意義な研修となりました。



中之島火山避難訓練を実施！

令和5年12月5日（火）に中之島で火山避難訓練を実施しました。

中之島御岳の噴火に伴う島外避難を想定し、噴火特別警報の発表後、中之島小中学校体育館へ集合し、一部の住民については椎崎ヘリポートまでの移動を行いました。訓練参加者は100名で、訓練後の反省会の後、気象台の職員より中之島御岳の現在の状況や今後気を付けるべき点などの講義を実施しております。火山避難訓練については毎年実施予定ですので、ふるってご参加ください。



十島村村長・村議会議員選挙（令和6年4月21日執行予定）

令和6年5月15日に任期満了となる村長と令和6年6月9日に任期満了となる村議会議員の選挙を令和6年4月21日（日）に同日に執行する予定です。

有権者の皆さまにおかれましては棄権することのないよう選挙制度へのご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

これら選挙へ立候補を予定されている方におかれましては、立候補届出関係書類を発送しますので、（総務課内）選挙管理委員会事務局までご請求ください。立候補予定者の説明会（TV会議システム利用）、立候補届出書類の事前審査の日程につきましては、書類の発送時に立候補予定者の方のみ通知いたしますのでご請求漏れなどないよう早めにお申し出ください。

立候補の届出には、候補者自らの戸籍の証明等事前に準備するものもございますので、十分ご留意ください。

※書類不備により、当日、受付できない事態が起きないように事前審査を受けましょう。

項目	期日	時間	場所
告示日 （立候補受付）	4月16日	午前8時30分から 午後5時まで	口之島地区 コミュニティセンター
期日前投票	4月17日～4月20日	午前8時30分から 午後8時まで	口之島地区 コミュニティセンター
	4月17日～4月18日		十島村役場
投票	4月21日	午前7時から 午後4時まで	各島投票所
開票	4月22日	午前8時30分から	口之島地区 コミュニティセンター

なお、病院等への入院による不在者投票は、郵送等での手続きに時間を要することから、不在者投票を出来る時間が非常に短いので、不在者投票の対象となられる可能性があるという方につきましては、出来る限り早期に（総務課内）選挙管理委員会事務局までご連絡ください。

立候補予定者説明会に関しまして、下記の日程で行いますので立候補予定者、またその代理の方はご参加ください。

【日時】

十島村村長選挙立候補予定者説明会 令和6年2月20日（火）午前10時30分から

十島村議会議員選挙立候補予定者説明会 令和6年2月20日（火）午後1時30分から

【場所】

十島村役場4階大会議室又はTV会議システムを利用します。

各島コミュニティセンター及び公民館

【問合せ先】

十島村選挙管理委員会（総務課内） ☎099-222-2101

水曜日も運航します！

鹿児島ー

諏訪之瀬島 すわのせじま

■ 運航予定

毎週火・**水**・金曜日（所要時間約1時間30分）

新規追加 ※運航開始日は決定次第お知らせします

鹿児島空港 9:30 発 → 11:00 着 諏訪之瀬島場外離着陸場

諏訪之瀬島場外離着陸場 11:30 発 → 13:00 着 鹿児島空港

■ 定員

定員は1機3名様まで

※重量により制限されることがあります。

■ 通常料金

[片道] . . . **60,000**円（税込）

お1人様

※十島村・住民割引後料金

[片道] . . . **10,800**円（税込）

お1人様

■ 使用機材 セスナ式172型

定員：3名

荷物：大きさ

重量に制限

速度：180km/h



■ 予約方法

予約先 新日本航空株式会社 TEL：0995-58-2211

E-mail：info@newj.co.jp

電話またはメールでの予約となっており、搭乗日の1か月前から予約可能です。

お支払い方法 口座振込（島民の方のみ、ゆうちょ利用可）

前払いとなっていますのでご注意ください。

ご予約締切は、運航日前日のお昼12:00です。

ご予約締切までにご予約が無い場合は運航いたしません。

諏訪之瀬島での送迎が必要な場合は諏訪之瀬島出張所（TEL：09912-2-2162）へご連絡ください。

※出発到着時間は目安です。天候等により、変更あるいは運航を取りやめる場合がございます。

十島村への一般寄付として3万円のご寄付をいただきました！

寄付者：関西トカラふるさと会様
(会長 盛 義郎 様)

↓寄付に訪れた谷口様



関西トカラふるさと会様、ありがとうございます。うございました。

いただいた寄付金は、島内の医療福祉に関する事業に活用させていただきます。

めて参ります。

県外に住む出身者や関係者にも支えられながら、今後も村の維持発展を進めて参ります。

の開催に期待をされていきました。

また、来年は鹿児島でのふるさと会の開催に期待をされていきました。

無人島にはさせない！」を設立の目的に掲げています。

3万円のご寄付をいただきました。

11月24日付で十島村への一般寄付として、関西トカラふるさと会様より、

クリスマスケーキのプレゼント

12月12日、森山（清）組様より各島の子どもたちにクリスマスケーキのプレゼントがありました。クリスマスより少し早いケーキのプレゼントに子どもたちは大喜び、笑顔の中おいしくケーキをいただきました。

子どもからは「生クリームがたっぷり、とてもおいしかったです。ありがとうございます」先生からは「毎年、十島の子供たちのことを、気にかけてくださりありがとうございます」など感謝の声が寄せられました。



2023年秋の叙勲で用澤満男氏が旭日双光章を受賞

令和5年11月24日金曜日に十島村役場にて秋の叙勲伝達式が執り行われました。令和5年秋の叙勲にて旭日双光章を受賞された用澤満男氏に賞状と勲章が授与されました。

旭日双光章とは、社会の様々な分野における公績の内容に着目し、顕著な公績を挙げた者を表彰する場合に授与される勲章となっています。

用澤満男氏は、昭和59年6月から十島村議会議員を務め、平成12年から平成16年までは議会副議長を平成16年から平成20年までは議長を務めるなど平成24年6月に議会議員を惜しまれてご勇退なさるまでの28年の長さにわたり議会活動にまい進し、住民福祉の向上及び地方自治の進展に大きく貢献されました。また、議会議員だけでなく十島村監査委員や消防団員、十島村漁業協同組合理事など多くの分野にて活躍されております。

このたび栄誉を契機として、用澤満男氏には、ご健康に一段と留意され、十島村の更なる発展のため、豊富なご経験と広くかつ高いご識見のもと、地域社会の先導者として、益々のご活躍なさいますことを祈念しております。



十島村役場にて献血を行いました！

令和5年12月18日月曜日に十島村役場駐車場内にて献血を実施しました。本庁職員を含め15名の方が400ml献血に協力していただきました。献血をしていただいた方は、ご協力の程ありがとうございました。

病気やけがで輸血を必要としている患者さんは、1日に平均約3,000人いますが、血液はまだ人工的につくる事が出来ません。「献血」は、そんな血液を安定して患者さんに届けるための唯一の方法となっております。例年、寒い時期になると献血に行く方が少なくなるそうです。

鹿児島では、「輸血プラザかもいけクロス」、「献血ルーム・天文館」が常設で献血ができ、またイベント等で運航される献血バスでの献血も実施しています。機会がありましたら、献血へのご協力をお願い致します。



令和6年3月1日から戸籍制度が利用しやすくなります!!

令和6年3月1日から、戸籍法の一部を改正する法律が施行され、以下のことができるようになります。

・戸籍証明等の広域交付

本籍地以外の市町村窓口でも、戸籍証明書・除籍証明書を請求できるようになります。ただし、コンピューター化されていない一部の戸籍・除籍証明書については請求できない物があります。

○戸籍証明書等を請求できる方（本人、配偶者、直系卑属等）が市町村窓口にて請求する必要があります。

○郵送請求や代理人請求はできません。

○窓口に行かれる際は、顔写真付きの身分証明書（運転免許証、マイナンバーカード等）の提示が必要です。

・戸籍届出時における戸籍証明書等の添付負担の軽減

例えば、新婚旅行先の市町村の窓口で婚姻届けを提出する場合など、本籍地ではなく市町村の窓口で戸籍の届出を行う場合でも、届出先の市町村の職員が本籍地の戸籍を確認することができるようになりますので、戸籍届出時の戸籍証明書等の添付が原則不要となります。



※詳しくは法務省のサイト（右記のQRコード）をご覧ください。

公益財団法人九州運輸振興センターより

冷凍コンテナ(2基)をご提供いただきました!

令和5年12月11日(月)に公益財団法人九州運輸振興センターより冷凍コンテナ2基が贈呈されました。

九州運輸振興センターは30年以上にわたり、日本財団の支援と助成を受けて、離島航路向けに冷凍・冷蔵コンテナを製作、提供されています。これは離島住民へ生鮮食品や冷凍・冷蔵食品の安定的な輸送確保の支援等を目的としたもので、これまでも本村は冷凍コンテナや簡易待合所等の提供を受けております。

なお、日本財団の支援を受けて作成された本コンテナには、日本財団のマークや、(公財)九州運輸振興センターの名前が表示してあります。



口之島健康広場でのソフトボール大会!!

健康広場の草払いをキレイに行い、「子どもチーム対大人チーム」のソフトボールの試合を実施しました。広いグラウンドで、思い切り打ったり走ったりする機会の少なかったコロナ禍でしたが、今回思う存分ソフトボールを楽しんで心地よい汗を流すことができました。また、子どもたちと地域の大人の方たちとのコミュニケーションも図ることができました。



社会福祉功労者として鹿児島県知事表彰

令和5年11月10日、令和5年度鹿児島県地域福祉推進大会において、小宝島の柳沼勝江（ヤギヌマカツエ）さんと悪石島の有川暢代（アリカワノブヨ）さんが、社会福祉功労者として鹿児島県知事表彰を受賞しました。

この表彰は、民生委員・児童委員または主任児童委員を15年以上にわたり、その職務に精励し、かつ、功績が顕著である者に贈られるものです。

柳沼さんは平成10年12月から民生委員・児童委員として、有川さんは平成19年12月から主任児童委員として島民の皆さんのために尽力されておられます。



としま DX 講座が始まります

誰もが、いつでも、どこでもデジタル化の恩恵を受けるために必要な基礎的な知識や技術を学ぶ講座が始まります。講座は、Zoomを利用した配信型講座となります。今年度は、デジタル時代の教育の変化、スマホを使ったコミュニケーション、デジタル社会における留意点（情報モラルやネット詐欺防止）などをテーマにして講座を開催します。1月13日土曜日から始まっております。詳しくは出張所や学校のチラシをご覧ください。

令和5年 子牛セリの結果を報告します！

月	出荷頭数	合計金額	最高価格者	
			氏名	価格
1	去勢 17頭	10,232,000	諏訪之瀬島 濱田 幸吉	821,000
	雌 15頭	6,543,000		
2	去勢 23頭	13,129,000	口之島 日高 通	952,000
	雌 13頭	5,398,000		
3	去勢 18頭	9,049,000	口之島 松元 美智野	748,000
	雌 18頭	8,917,000		
4	去勢 18頭	11,139,000	宝島 平田 和代	911,000
	雌 24頭	10,425,000		
5	去勢 25頭	14,795,000	宝島 平田 浩一	851,000
	雌 16頭	6,893,000		
6	去勢 32頭	14,911,000	中之島 中島 次男	861,000
	雌 20頭	8,136,000		
7	去勢 28頭	13,786,000	口之島 山之上 淳一	843,000
	雌 13頭	5,425,000		
8	去勢 19頭	9,407,000	平島 日高 重光	654,000
	雌 20頭	7,554,000		
9	去勢 20頭	8,117,000	悪石島 有川 睦男	606,000
	雌 17頭	5,328,000		
10	去勢 22頭	8,761,000	悪石島 有川 和哉	606,000
	雌 14頭	4,817,000		
11	去勢 24頭	10,357,000	中之島 中島 次男	727,000
	雌 14頭	5,164,000		
12	去勢 16頭	7,257,000	中之島 中島 次男	635,000
	雌 25頭	9,410,000		

「ふるさと納税」で十島村を応援いただきありがとうございます！

全国各地から多くの皆さまに、「ふるさと納税（寄付金）」のご協力をいただきありがとうございますこと厚くお礼申し上げます。

お寄せいただいた寄付金は、十島村のため有効に活用させていただきます。

令和5年に頂いた寄付金の数は全324件の7,762,000円もの寄付金を頂きました。

各月での寄付数及びご寄付いただいた皆様のうちコメントの好評について同意いただいた寄付者を公表させていただきます。

○令和5年 ふるさと納税総計表

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
件数	5	7	15	21	24	13
金額	160,000	178,000	442,000	730,000	868,000	267,000

月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	25	54	73	12	23	52
金額	34,000	859,000	1,614,000	184,000	590,000	1,525,000

○寄せられたコメント

・素晴らしい自然の十島村様の益々のご発展をお祈り申し上げます。

東京都

・一度十島村を訪れて、人の温かさ、島の自然、文化の虜になりました。

前回に引き続き今回もふるさと納税をさせて頂きます。

島民のみなさんが元気に健康であります様に。

東京都

・トカラ列島島めぐりマラソン大会に参加したときの温かなおもてなしが忘れられません。

応援しています。

鹿児島県

・自然災害が続いておりご苦労が多いことと思います。このくらいのことしかできなくて申し訳ありませんが、毎年寄付させていただくことにしております。

頑張ってください。

広島県

・2023年にトカラ列島を訪れる機会に恵まれました。豊かな文化が残る島々で皆様の営みが続くよう、Uターン、Iターンの方々が増えることを願っております。

フェリーとしまも頑張ってます！

神奈川県

全国の皆さま、応援ありがとうございます！

すべての「学びたい」に、OPEN。

通信制大学
教養学部／
大学院文化科学研究科



2024年4月入学生募集中！

出願期間

第1回募集：11/26（日）～2/29（木）（必着）

第2回募集：3/1（金）～3/12（火）（必着）

卒業生総数10万人超の実績！放送大学で学んでみませんか？

■ポイント1 自分に合ったスタイルで学べます！

放送授業は、BS放送、インターネット等で視聴でき、また、パソコンとインターネット環境があれば学習できるオンライン授業もあります。講師から直接学ぶ「面接授業（スクーリング）」も多数開講され、全国57カ所にある学習センター・サテライトスペース等で他の学生と一緒に受講できます。その他、サークル活動や学生同士の交流もできます。

■ポイント2 目的に合わせて在学期間や科目を選択できます

興味のある分野から特定の科目のみ、1科目から学べます。また、所定の期間在学し、かつ所定の単位を修得し卒業すると「学士（教養）」の学位が取得できます。さらに、大学院で「修士」や「博士」の学位の取得も目指せます。

■ポイント3 学費を抑えて学べます

入学金は7,000円～、授業料は1単位6,000円。入学金と受講したい科目数だけ授業料を納めればよいので、無駄がありません。また、半年ごとに受講する科目の授業料だけを払う仕組みも魅力のひとつです。

資料請求・詳細は放送大学ウェブサイトにて

放送大学

検索

<https://www.ouj.ac.jp>



出願前のご相談、見学だけでも歓迎。お気軽にお越しください。（電話相談も受付けています）

放送大学鹿児島学習センター

〒892-0816
鹿児島市山下町14-50
（かごしま県民交流センター西棟4階）
TEL:099-239-3811 FAX:099-239-3841

トカラ列島婚活ツアー 「トカラブ in 口之島」が開催されました



4年ぶりの開催となる婚活ツアー・トカラブが10月15日（日）～16日（月）に口之島で開催され、村内外から集まった男女がハイキングや釣り、ハンバーガー作りやバーベキューなどで親交を深めました。

フェリーの運航が延期となった影響で、参加者が16名から8名に減ってしまいましたが、さわやかな秋晴れのもとで和やかにツアーは終了し、参加者のなかから2組のカップルが誕生しました。

ツアーは来年も開催予定です。独身であれば男女とも参加可能ですので、ぜひご参加ください。

十島村移住・定住セミナーに23名が参加！

コロナ渦で開催を見合わせていた十島村移住・定住セミナー「トカライフ2023」を令和5年11月12日（日）に開催しました。（主催：十島村、共催：ふるさと回帰支援センター、日本シングルマザー支援協会）

当日は十島村への移住に興味がある7組11名の来場者が会場のふるさと回帰支援センター（東京・有楽町）に集まり、オンラインで参加した9組12名の参加者とともに、島内からオンラインで参加した中之島・諏訪之瀬島・宝島の移住者たちが語るそれぞれの「トカライフ」に耳を傾けていました。

セミナー後の座談会では、月桃茶・リリコイバター・島バナナコンフィチュールの試食をしながら、参加者から寄せられるさまざまな疑問や質問に対して移住者が答えました。



～ 十島村子育て世代包括支援センターからのお知らせ ～

十島村乳幼児健康診査等経費助成金交付要綱を作成しました。

対象となる乳幼児の保護者宛に既に通知しておりますが、
 県立大島病院、鹿児島こども病院で乳幼児健康診査を受診する場合、
 事前予約が必要となります。
 予約調整は、担当者 住民課 こども係 染（そめ）が行います。
 希望日時を、担当者まで、お知らせください。

☆助成対象者 3～4 カ月健診、1 歳 6 カ月健診、3 歳児健診対象児

☆助成内容

- ・往復船賃
- ・宿泊費

(上限 3,000 円/日、健診を受ける前日及び健診日)

☆申請方法

- ・担当者から必要書類をお送りしますので、
 船賃領収書、宿泊費領収書を添付して、担当者まで
 申請していただきます。
 後日、指定口座にお振込みします。

子育て支援拠点施設 各園の活動



勤労感謝の日

園長先生(村長)

いつもありがとうございます



← 小宝島
 こだから園
 おいもほり



↑ 宝島 いまきら園 宝の夢 文化祭

口之島 →
 くちっこ園
 ツリーを
 飾ったよ



↑ 中之島 ほしのご園 ハイポーズ!



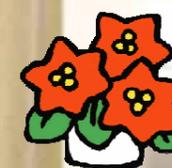
↑ 諏訪之瀬島 すわっこ園 お巡りさんと一緒に“敬礼”



↑ 平島 たいらっこ園 みんな“元気いっぱい”



↑ 悪石島 のびっこ園 子育て支援教室





「フェリーとしま2」は、昨年12月29日、航行中の機関室火災の発生により、航行不能な状態となり、現在は、鹿児島港南埠頭において調査・修理をおこなっております。早期の復旧に努めておりますが、影響が長期に及ぶことが予想されます。

運休中の代替輸送手段については、他の旅客船も探しているところですが確保が難しく、当面は、代船運航、高速船「ななしま2」、貨物船のチャーター運航などを組み合わせ、輸送をせざるをえないところです。

定期船が復旧するまでは、フェリーみしまを代船として要請・調整しつつ、当面はななしま2や海上タクシーで旅客の交通を補い、借上げた貨物船で物資の輸送を賄います。これらの運賃につきましては、平時の定期船運賃を基本とし、屋久島の高速船並びに奄美航路2等運賃相当額につきましては村が負担いたします。

高速船「ななしま2」を利用される際は下記をご覧ください。

受付窓口 高速船ななしま2 予約専用窓口

※十島村役場及び中川運輸(株)海岸事務所では対応できませんので、ご注意ください。

受付時間 平日 9:00 ~ 16:00 (土日祝は除く)

電話番号 予約専用 080-8820-0365(この番号以外で予約の受付はできません。)

※時間帯によっては、繋がりにくくなる恐れがあります。ご了承ください。

その他 予約の受付はお申し込みの先着順とさせていただきます。

各便の乗船予約については、出港日2日前迄となります。

(出港日2日前が土曜、日曜、祝日の場合は、直前の平日16時迄)



詳しくは右記よりホームページをご覧ください。

広報としまへの広告掲載募!

●広告の規格・掲載料 (すべて消費税別)

縦 13.0cm × 横 8.5cm 月額 10,000 円

縦 13.0cm × 横 17.0cm 月額 15,000 円

A4 サイズ 1 頁 月額 30,000 円

●広告掲載の申し込み

広報誌広告掲載申込書 (第1号様式) に広告案を添えて総務課にご提出ください。

編集/発行: 十島村役場 総務課 広報広聴係



〒892-0822 鹿児島市泉町 14-15

TEL: 099-222-2101

よろしければ皆様のご意見・ご感想をお聞かせください。

十島村の人口・世帯数 令和6年1月1日現在

島名	男性	女性	人口	世帯
口之島	62	51	113	69
中之島	79	51	130	81
諏訪之瀬島	48	36	84	39
平島	44	32	76	45
悪石島	46	35	81	40
小宝島	34	26	60	32
宝島	55	67	122	71
合計	368	298	666	377